寄贈・寄託資料（歴史・民俗資料のみ掲載）

平成11年度、次の方々から寄贈・寄託をいただきました。ありがとうございました。

◆寄贈資料………鉄瓶１（片桐荘司様）　太平洋戦争関係資料２（山田正人様）　古典籍48・押絵びな７（小林正巳様）　飯島劇場関係資料（小林平八様）　七久保学校関係資料（高坂千枝子様）

◆寄託資料………飯田城主堀氏宛て江戸幕府御内書15（高坂千枝子様）　御布告書御請書（川村正彦様）　尾張藩取締所関係資料（片桐菊枝様）

平成12年度の催し物

いろりでおばあちゃんの昔話を聞こう！

飯島陣屋のいろりで、昔の暮らしについて、おもしろい話や苦労話などを、方言丸出しのおばあちゃんが語ってくれます。小学校高学年以上の子供さん、親子の参加をお待ちしております（８・10・１・３月開催、その都度参加者を募集、季節の軽食付き、若干の参加料が必要となります）。

飯島町の歴史・文化財関係刊行物のご案内

◆『飯島町誌』…３巻セット価格10,000円
上巻（自然、原始・古代）…4,000円　中巻（中世、近世）…4,500円　下巻（現代、民俗）…4,500円

◆『飯島陣屋ブックレット』…各300円
西沢淳男著『お役人』　高木俊輔著『伊那県時代』
村上　直著『江戸幕府の天領』　飯島町歴民館編『信濃の天領陣屋』　飯島町歴民館編『陣屋があった江戸時代』

◆『飯島町文化財写真集』…各300円
第１集『西岸寺・聖徳寺』　第２集『白隠禅師遺墨集』
第３集（町内の指定文化財など）

お代官様からのクイズ～飯島ことば

拙者は蓑笠之助（みの・かさのすけ）、生まれも育ちも江戸でござる。このたび飯島代官を拝命つかまつり、この飯島へ参ったのじゃが、みなみな、おもしろいことばをつかっておる。例えば、「オメェ、ハールカブリダナン」（おぬし、久しぶりよのぅ）、「ホイ、チョットヨッテイキナイヤレ」（まぁ、拙宅へ一寸お上がりくだされ）といった具合でござる。ほかにも「ずら」とか「だに」とか言っておる。そこで、江戸ではつかわぬ「飯島ことば」のクイズを出題申そう。おのおのがた、どういう意味だかおわかりかな？

問　題

①「とんでってくるでな」　②「また、ごたやっとるんずら」　③「しょじょくなってくれんかなーし」　④「このたびは、おやげねぇことで」　⑤「あー、おどけた」　⑥「おいでなんしょ（おいでておくんないしょ）」　⑦「おとーま、おびっちょだにー」　⑧「みやましいおばーまでおありるなん」　⑨「よくしとなったもんじゃんかな」　⑩「ずく出してくれやれ」

答　え

①走っていってくるからな（トブ…走る）　②またでたらめやってるんだろう（ゴタ…でたらめ・乱雑）　③かがんでくれないかなぁ（ショジョクナル…しゃがむ）　④このたびはお気の毒なことで（オヤゲネー…気の毒な）　⑤あー驚いた（オドケル…驚く）　⑥お越しください（～ナンショ…～なさい、オクンナイショ…～してください）　⑦お父さん、おふろだよー（オトーマ…父、オビッチョ…風呂、ちなみに母・祖父・祖母はオカーマ・オジーマ・オバーマ）　⑧よく働くおばあさんでございますねぇ（ミヤマシー…よく働く、オアリル…「ある」の丁寧語）　⑨よく成長したものじゃないですか（シトナル…成長する）　⑩精を出してやってくれよ（ズク…事をする気力・熱心さ）

平成12年度　飯島陣屋カレンダー（2000.4～2001.3）　赤い字が休館日

平成12（2000）4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	**3**	4	5	6	7	8
9	**10**	11	12	13	14	15
16	**17**	18	19	20	21	22
23	**24**	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	**8**	9	10	11	12	13
14	**15**	16	17	18	19	20
21	**22**	23	24	25	26	27
28	**29**	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	**5**	**6**	**7**	**8**	**9**	10
11	**12**	**13**	14	15	16	17
18	**19**	20	21	22	23	24
25	**26**	27	28	29	30	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	**3**	4	5	6	7	8
9	**10**	11	12	13	14	15
16	**17**	18	19	20	**21**	22
23	**24**	25	26	27	28	29
30	**31**					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	**7**	8	9	10	11	12
13	**14**	15	16	17	18	19
20	**21**	22	23	24	25	26
27	**28**	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	**4**	5	6	7	8	9
10	**11**	12	13	14	15	16
17	**18**	**19**	20	21	22	23
24	**25**	**26**	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	**2**	3	4	5	6	7
8	9	**10**	**11**	12	13	14
15	**16**	17	18	19	20	21
22	**23**	**24**	**25**	**26**	**27**	28
29	**30**	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	**6**	**7**	8	9	10	11
12	**13**	14	15	16	17	18
19	**20**	21	22	23	**24**	25
26	**27**	28	29	30		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	**4**	5	6	7	8	9
10	**11**	12	13	14	15	16
17	**18**	19	20	21	22	23
24	**25**	**26**	27	**28**	**29**	**30**
31						

平成13（2001）1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	**2**	**3**	**4**	5	6
7	8	**9**	**10**	11	12	13
14	**15**	16	17	18	19	20
21	**22**	23	24	25	26	27
28	**29**	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	**5**	6	7	8	9	10
11	12	**13**	**14**	15	16	17
18	**19**	20	21	22	23	24
25	**26**	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	**5**	6	7	8	9	10
11	**12**	13	14	15	16	17
18	**19**	20	**21**	22	23	24
25	**26**	27	28	29	30	31

飯島陣屋だより

No.10
2000.4
発行／飯島町歴史民俗資料館　〒399-3702長野県上伊那郡飯島町飯島2309-1　☎0265-86-4212

飯島陣屋を花で彩る　お花ボランティア

飯島陣屋には、町内の生け花師範の皆様によって、週替わりでいつもきれいな花が飾られています。開館以来ずっと支えてくださっているボランティア活動です。

お陣屋トピックス　平成11年度の主な行事・活動報告

「わらじクラブ作品展」開催

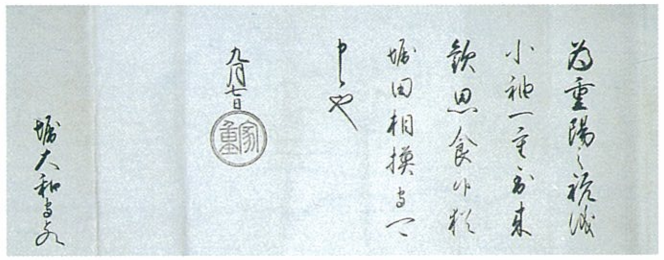
平成11年11月28日から平成12年２月27日まで、「わらじクラブ作品展」が開催されました。わらじクラブは、当館を拠点として、わら細工をはじめとする伝統技術の継承を目的に活動するサークルです。

毎週土曜日には、来館者向けのわら細工体験コーナーを設け、大勢の方が昔を懐かしんでわらと親しみました。

開館以来20,000人が見学

平成12年３月２日、飯島陣屋の来館者数が20,000人となりました。平成６年１月25日に開館して以来、６年余りでの達成です。年平均3,000人、１日平均10人程度と、数字では自慢できませんが、歴史を肌で感じることのできる博物館として皆様に親しんでいただけるよう、これからも努力してまいります。

大発見！将軍様から下された飯田藩主あての礼状―「御内書（ごないしょ）」



「家重」という判子（黒印）が捺され、文字はまことに優美、紙はこれが江戸時代のものかと疑ってしまうほど立派な紙。じつはこれ、将軍から飯田藩の堀家へ出されたお礼状なのです。

江戸時代、諸大名は、端午・重陽・歳暮の三季に、時服（時候に応じて着る衣服）を将軍に献上するのが慣例となっていました。堀氏からの献上品に対する礼状が、この「御内書」です。

18世紀半ばから19世紀初め（将軍でいうと９代家重、10代家治、11代家斉の三代）の15通が、町内に伝わっていました。

飯島町 タイムトラベルマップ

茶色で書いてあるのがむかしのことだよ。

- 円 お宮（神社）
- 卍 お寺（寺院）
- ☆ 歴史と伝説の地
- ● 寺子屋
- ● 学校・分校
- 縄文時代の集落

このマップにのっていない伝説の地を発見したら、書きくわえておこう。

製作／平成９年度 タイムトラベラーズクラブ